

## 利用者インタビュー

### ～教育担当の方へのインタビュー～

山金工業株式会社

製造部次長 小田 誠 氏

当社は、「快適な居住空間の創造」をモットーとして、学校・病院・福祉施設や一般建物のウォール・ドア等の建材商品、ワークテーブル・ワゴンなどの工業用商品や、引出し・オープン書庫などのオフィス用スチール家具を製造し、工業用機器には「Yama Tec」、オフィス用品には「良質空間」という商品ブランドで国内外に販売を行っております。



当社はポリテクセンターからの要請で、デュアルコースの実習先として訓練生を何度か受け入れています。1ヶ月半の実習で当社の製造ラインの各工程で製造に係るスキルを体験してもらっています。岡本さんは当社でこの企業実習を非常に熱心に取り組みました。彼はチャレンジ精神が旺盛で、ポリテクセンターで習得した技術をさらに高める努力を実践しました。その結果、弊社従業員より実習中の取組みに対し高い評価を得ました。当社は、社会人として基本動作のできる人、やる気のある人を積極的に雇用することを考えています。彼は企業実習が終了後、当社で働きたいという意思を示し採用となりました。採用後は継続的に努力することで、1年経った現在は、社員レベルの仕事をこなすまで成長しています。今後は、さらに役割を拡大し活躍することを期待しています。その後もポリテクセンターのデュアルコースの修了者を2名採用しています。今後も採用を前向きに考えています。

### ～訓練修了生へのインタビュー～

山金工業株式会社

製造部次長 岡本 氏

機械加工・CAD科デュアルシステム修了生(平成24年12月修了)



再就職するにあたり製造業で働きたいとの思いから、ポリテクセンターでの機械加工デュアルコースを受講しました。このコースは機械加工作業のスキルに加え、溶接のスキルを習得でき、今後製造業で働くうえにおいて大きな強みになるのではと思い選択しました。

幸運にも、企業実習先に就職が決まり、意欲的に業務に従事しています。現在企業で従事している主な業務が溶接ですが、ポリテクセンターの訓練でガス、アーク、半自動溶接の訓練を受講していたので、案外スムーズに業務をこなすことができました。訓練受講前に思っていたとおり、私にとって機械加工と溶接のスキルは製造業の分野では非常に戦力になるものと思っています。

自分に与えられている仕事については責任をもってこなすことに努めていますが、必要以上に気を張らず取り組むようにしています。少しずつ努力していけば、少しずつでも自信がでてくるものだと思って取り組んでいます。

今後受講する方へのメッセージとして、訓練で得た知識が企業においてすぐに即戦力として仕事に活かせる訳ではありませんが、決して無駄にはなっていませんので、しっかりと学んでください。